



# 天文台だより

銀河の森天文台  
2010 春号  
Vol.47

## ISSの野口聡一宇宙飛行士と交信！



2010年1月19日 21:05~21:28の23分間、ISSの野口さんと交信！

2010年1月19日(火)午後9時5分~28分の23分間、国際宇宙ステーション(ISS)に長期滞在中の野口聡一宇宙飛行士と交信することができました。

交信はJAXA協力のもと、北海道では初めて、銀河の森天文台と釧路市こども遊学館の2カ所とISSを結び、同時進行で行いました。野口さんへ質問する子供達の声がISSの野口さんにリアルタイムで届けられ、ISSからは野口さんの生の声、映像が届けられました。

交信では野口さんは子供達の質問に答えながら、チョコを食べたり、宙返りを披露してくれました。また、ちょうどこの日にNHK「生活ほっとモーニング」の取材があり、出演者のプロレスラー藤波辰爾(たつみ)さんも最後に野口さんと交信しました。この夢のようなひとときに、会場は大盛り上がりでした。

### ☆トピックス「シャトル計画年内で終了」

スペースシャトルは、1981年4月12日の「コロンビア号」(STS-1)の初打ち上げから、2010年2月8日、スペースシャトル「エンデバー号」(STS-130)で130回目の飛行になりました。NASAの発表では、スペースシャトル計画は今年2010年で終了します。残りのミッションは、あと4回(STS-131~134)で、4月には、山崎直子宇宙飛行士が「ディスカバリー号」(STS-131)に搭乗してISSへ行く予定です。ちなみに、ISSは2015年までは運用すること決まっています。来年以降は、ロシアのソユーズ宇宙船など他の輸送機で人や物資を輸送することになります。

ところで、現役のシャトルは、エンデバー号、ディスカバリー号、アトランティス号の3機になりますが、退役した後は一般へ払い下げられる予定です。現在、ディスカバリー号の行き先は決まっていますが、残り2機はまだ買い手を探しているそうです。売値は、輸送費込みで1機2880万ドル(約26億円)です。日本でも1機買って欲しいですね。

### 野口宇宙飛行士が滞在中の国際宇宙ステーションを観測！

2010年1月9日、国際宇宙ステーション(ISS)を観測しました。現在、ISSには日本人宇宙飛行士の野口聡一さんが長期滞在中です。野口さんは、2010年6月2日に帰還する予定です。



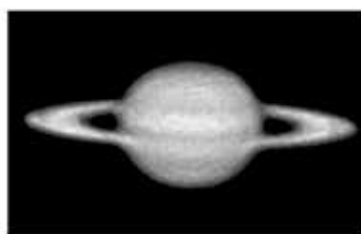
2010年1月9日 16:51~52 りくり望遠鏡にて撮影(銀河の森天文台/JAXA)

## 暦表

(陸別町)

	日の出	日の入	月齢	月の出	月の入
4月 1日	5:05	17:54	16.2	20:45	5:43
4月 15日	4:40	18:11	0.6	4:29	19:12
5月 1日	4:15	18:30	16.6	21:42	5:40
5月 15日	3:58	18:46	1.1	4:17	20:21
6月 1日	3:44	19:02	18.1	22:16	7:24
6月 15日	3:40	19:11	2.7	6:24	21:26

### 春は土星が見頃です！



今年の土星はおとめ座の中にあり、6月下旬頃まで見頃です。望遠鏡で見ると、土星の輪がほっそり見えます。是非、ご来館下さい。

# 天文行事&暦

## 4月

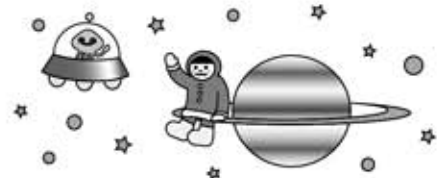
- 5 清明(24節気:太陽黄経15°)
- 9 水星が東方最大離角  
(光度:+0.1等, 離角:19° 21')
- 14 ●新月
- 20 穀雨(24節気:太陽黄経30°)
- 28 ○満月
- 28-5/9 土星観望会

## 5月

- 4/28-5/9 土星観望会
- 3, 4 天文台特別開館
- 5 立夏(24節気:太陽黄経45°)
- 10-21 天文台メンテナンス休館
- 14 ●新月
- 21 小満(24節気:太陽黄経60°)
- 26 水星が西方最大離角  
(光度:+0.6等, 離角:25° 08')
- 28 ○満月

## 6月

- 6 芒種(24節気:太陽黄経75°)
- 12 ●新月
- 21 夏至(24節気:太陽黄経90°)
- 26 部分月食観望会  
部分月食(始:19:16、最大20:38  
(食分0.54)、終:22:00)  
○満月



## 春のイベント情報!!

### ☆土星観望会

この時期見頃の土星を中心に春の天体を観望します。今年の土星はおとめ座の中にあります。是非、大型望遠鏡で土星の輪をご覧下さい。

開催日時: 4月28日(水)~5月9日(日)

説明会: 午後7時30分から(土曜・日曜・祝日のみ)

### ☆部分月食観望会

6月26日に部分月食が起きます。月食は、月が昇ってきてすぐ、午後7時16分から欠け始め、午後8時38分頃に食の最大(食分0.54)になり、午後10時には終わります。

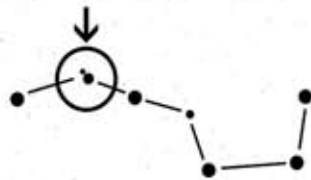
開催日時: 6月26日(土)

説明会: 午後7時30分から

### 天文台日記 - 「星でする、目の検査」 -

この時期、ひしゃく形をした北斗七星が空の高いところに見えています。北斗七星が見えると、きまって眺める星があります。『ひしゃく形の持つ部分の外側から2番目』にあるミザールという星です。この星は一見1つのように見えますが、実は2つの星が並んで見える「二重星」という星なのです。目の良い人にはミザールのそばに、アルコルという小さな星が見えます(ちなみに、望遠鏡で見るとミザール自身もきれいな二重星になっています!)。ミザールとアルコルは、昔は目の検査でも使われていたり、「目だめしの星」とも呼ばれていました。私は視力が1.0くらいで、かすかにアルコルを確認できます。皆さんは見えますか? (榊)

ミザールとアルコル



北斗七星(おおぐま座)

### 「発見! 銀河の森」 - 鹿の食害 -

雪が降り積もる森は一見静かに見えますが、銀河の森ではたくさんの鹿が厳しい冬もたくましく生きています。厳しい自然をたくましく生きる野生動物の姿は実に素晴らしいものですが、しかしそこでひとつ気になる光景を目にしました。それは冬に食べるものがほとんどないために、一生懸命に木の皮を剥いて食べているエゾ鹿の姿です。辺りを見回すと鹿が皮を剥いた痕である丸裸の木がいくつもありました。これでは森の木々が次々に枯れていってしまいます。やはり鹿が増えすぎたことや異常気象などの影響で自然界のバランスが崩れてきているのでしょうか。(寛)



### 天文台からのお知らせ

- ☆ 4月より開館時間が、14:00~22:30となります。(昼間14:00~18:00、夜間18:00~22:30)
- ☆ 5月3、4日は、月・火曜日ですが特別開館します。
- ☆ 5月10日(月)~21日(金)は、天文台メンテナンス休館となります。

発行・編集: りくべつ宇宙地球科学館(銀河の森天文台)

〒089-4301 北海道足寄郡陸別町宇遠別 TEL: 0156-27-8100 FAX: 27-8102

URL: <http://www.rikubetsu.jp/tenmon/index.html>

E-mail: [ginga@rikubetsu.jp](mailto:ginga@rikubetsu.jp)